

ホッとけ通信



発行所 本寿院 発行責任 三浦尊明
〒143-0025 東京都大田区南馬込1-16-2
http://www.honjyuin.com
TEL:03-3772-8889 FAX:03-3772-8993
Eメール: honjyuin@doterra.net

全国から寄せられた戒名相談が

一冊の本になりました!

「戒名を自分で付けても

いいですか?」

平成25年に「戒名って高い?安い? (日新報道刊)」という本を出版してから2年が経ちました。NHK学園や読売ホール、コープなどで講演の依頼が寄せられ、様々な相談に応じて参りました。その中でも一番多かったのが「戒名を自分で付けてもいいですか?」というご相談でした。



自分で戒名をつける?それではないのだろうか?菩提寺は認めてくれるだろうか?などなど、そんな相談内容を書かせていただきました。

戒名は決して文字を集めただけのものでありません。戒名をきっかけに、仏教とは何か、宗派とは何か、菩提寺とは何かを考えてみてはいかがでしょうか。

「戒名を自分で付けてもいいですか?」



戒名講座の内容が一冊の本になりました!全国書店でお求めください。
平成27年9月15日発売
(青娥書房)

戒名講座は全国各地で開催しております。皆さんからの質問に答えながら、一緒に考え、そして一緒に解決していきます。

「菩提寺が気に入らない」

京都での戒名講座では、多くの方は菩提寺がある方でした。しかし、ご住職が信頼できない、気に入らない、などなど菩提寺に対する不満の声が聞かれました。でも不満の原因は何でしょうか?日頃から不信に思っていることがあれば、一度お寺さんに聞いてみてはいかがでしょうか。きっと菩提寺さんの見方が変わり、信頼関係が深まることでしょう。

「院号をつけてやれず後悔」

奈良での戒名講座では、4名の方が生前戒名を授かっておられました。中には「母に院号を付けてやれなくて、未だに後悔しています。お墓まいりをすると、悲しく申し訳ない気分です」とおっしゃる方がおられました。はつきり言って、あの世でのランク分けなどありません。



全国各地で開催「戒名講座」

戒名講座 皆様からの声



院号があろうとなかろうと平等です。悲しむことはありません。

「お墓まいりが出来る幸せ」

綾瀬での戒名講座では、「戒名なんかいらぬ」「私の生き様を自分流に飾りたい」、「戒名は友人に付けてもらおう」といった方が多く参加されていまして、ではなぜ戒名はいらぬのでしょうか?戒名は付けるものではなく授かるのです。

「墓は要らない。海や山にでも散骨してもらいたい。」とおっしゃる方もおられました。最近では焼場でお骨を拒否できるところもありません。散骨をする手間も省けます。しかし、息子さんはお骨を拒否されるのでしょうか?そして何より、子供たちに面倒をかけたくないという考え方は間違いです。お墓参りが出来る幸せを考えてみてください。お墓はあなたが眠る老人ホームではありません。遺された方が、心のよりどころとなるのがお墓ですね。

●私の人生、夫が45才で肝臓ガンで幼い娘を残しあの世に行きました。今は苦しいこと、悲しいこと、みんな私の体内に残っています。とても幸せです。私も高齢、いずれ主人のところへ参ります。今日のお話をきいて、改めて色々な事を学びました。(神戸)

●父の戒名に母が「海が好きなのに、どうして岳なんて入っているの?」ご住職もよくご存知なのにと。後日、他のお寺のご住職に別の戒名を付け直して頂きました。大きな会社の社長をしていた父は、経営者というので「岳」が入っていたと本を見せて頂き初めて知りました。(神戸)

●日頃、信仰心がなく、何にもあの世の事も考えず暮らしています。お墓の事も気になっており、娘が一人おり、嫁に出しました。実家の跡継ぎもなく、いずれ無縁仏になるかと思いが、墓じまいするのがいいか、親が建て、親兄弟が入っておられる、このままにしておくのがいいか心配しております。良いお話が聞けました。(京都)

●自分の戒名を子供達に負担をかけたくなかったので、先生に付けて頂く事が出来れば...と思いつ、この講座に参加させて頂きました。まず、仏教のそれぞれの宗派の教えを少し勉強して自分に合った考えの近い戒名を考えてみたいと思いました。(池袋)

●戒名にこだわるのか、儀式にこだわるのか考えていました。が、生前の生き方が一番大切であることがわかりました。(亀有)

●普段はまったく仏教とは縁遠く感じている生活をしていましたが、父の死をきっかけに今回の講座を受講しました。「生きなおい」という言葉を少しは理解できたかなとも感じられました。(亀有)

永代供養のお骨仏(胎内納骨)



東京 本寿院 お骨仏

本寿院では宗派を問わず、納骨をお受けいたします。お遺骨はお骨仏(阿弥陀如来像)の胎内にお納めし、本堂に安置合祀供養されます。

お骨仏(胎内納骨)
一霊 三万円

毎日お経が唱えられ、無縁になることはなく、いつでもお参り頂けます。お骨仏の受付は毎日致しております。お遺骨と火葬証明書をお持ちになりお申込みください。

遠方や高齢のため遺骨を持参できないといったご相談から、送骨でのお申込みも受付しております。お遺骨を郵送する専用の送骨セットを着払いでお送り致します。詳しくは本寿院までお問合せ下さい。(担当:栄) 03(3772)8889

平塚 円宗院 お骨仏開眼

平成27年8月24日、円宗院にてお骨仏開眼法要が厳修されました。参拝希望の方はお問合せください。 0463(33)9004



平塚 円宗院 お骨仏

各地で行われる戒名講座

戒名の気になる事から自分の戒名のつけ方(生前戒名)まで、「現代のかけこみ寺」本寿院住職がわかりやすくお伝えしていきます。

【平成27年度】
11月22日(日)群馬県大泉町 大泉ロンド教室
11月28日(土)東京 本寿院 「戒名講座と相続対策講座」講師:鈴木先生 会費:2,000円

11月30日(月)埼玉県大宮市 大宮駅前読売カルチャー
12月5日(土)横浜そごう10階 「戒名個別相談」

※当日はつちぼとけ展開催中につき個別の予約制相談となります(講座ではありません)

12月11日(金)西武池袋本店 池袋コミュニティカレッジ
12月22日(火)京都府 京都駅前読売カルチャー
12月23日(水)兵庫県 神戸元町読売カルチャー

【平成28年度】
1月17日(日)千葉県市川市 NHK学園
1月20日(水)兵庫県三木市 コープこうべ 協同学苑
1月26日(火)埼玉県久喜市 セブンカルチャー久喜
1月27日(水)神奈川県伊勢原 セブンカルチャー伊勢原
1月30日(土)東京都足立区 セブンカルチャー西新井
2月3日(水)東京都武蔵野 セブンカルチャー武蔵野
2月12日(金)千葉県鎌ヶ谷 セブンカルチャーセンター
2月13日(土)茨城県取手市 取手カルチャーセンター
2月26日(金)神奈川県川崎市 セブンカルチャー溝の口
2月29日(月)東京都葛飾区 セブンカルチャー亀有
3月11日(金)西武池袋本店 池袋コミュニティカレッジ

※主催者がそれぞれ違いますのでお申込は直接お願いします。

不動初護摩供のご案内

平成28年1月28日(木) 午後3時

初護摩供は新たな一年を新たな気持ちで、ご家族のこと、学業や仕事のことなど、一年の目標とその成就をお不動さまに託して、ご加護をいただけますように祈願いたします。



場所:本寿院 本堂

●諸祈願...心身健全・運氣向上・家庭円満・芸能上達・安産祈願・交通安全・病氣平癒・商売繁盛・開運祈願・その他
●祈願料
①護摩木による祈願 五百円 (護符・念珠授与)
②特別祈願 中札 五千元 大札 一万元 (護符・念珠・祈願札授与)



③厄除3年祈願 三万円 (護符・念珠・祈願札授与)

女	昭和60年生	昭和59年生	昭和58年生
男	昭和51年生	昭和50年生	昭和49年生
前厄		本厄	後厄

●申込方法...申込書にご記入の上、1月25日までに郵送・FAXにてお申込みください。詳しくはお問い合わせください。

つちぼとけ教室

- 本寿院教室 第1木曜日13時
- 本寿院教室 第2月曜日13時
- 本寿院教室 第4土曜日13時
- 円宗院 平塚教室 第1日曜日10時



- 読売文化センター 第1火曜日13時
- 北千住教室 第2木曜日13時
- 横浜教室 第3月曜日13時
- 一日体験講座 サンライフ 八王子 平成27年11月13日

- 読売文化センター 第1火曜日13時
- 神戸元町 読売文化センター 平成27年12月22日
- 読売文化センター 平成27年12月23日
- サンセルモ玉泉院 世田谷会館 平成28年3月4日
- 大宮駅前 読売文化センター 平成27年11月30日
- 三木市 協同学苑 平成28年1月20日

- 奈良教室 平成27年11月19日
- 大津教室 平成27年11月20日
- コミュニティ カレッジ池袋 平成28年3月11日
- ニチリョク高田馬場 平成28年1月25日
- ニチリョク高田馬場 平成28年2月25日

つちぼとけ展

「チャリティつちぼとけ展」日時：平成27年12月3日～6日 10時～19時(最終日は16時まで) 会場：横浜そごう 9階(入場無料) ※期間中13時と15時に「つちぼとけ体験教室」を開催致します。どうぞご参加ください。

■新宿京王百貨店 「つちぼとけ展示会」日時：平成28年5月19日～25日 ※25日は投票箱も開催致します。



東京のお墓



お骨仏のご案内
本寿院にある仏様の胎内にお遺骨を納め、仏様をお墓のように祈る方法です。3万円のみと経済的に負担が少なく、いつでもお参りができます。

お骨仏年次法要「花供養」平成28年3月20日 11時

横浜のお墓



横浜浄苑「ありが塔」
みんなで入るお墓(合祀墓)が横浜瀬谷区にあります。春法要：平成28年4月3日 秋法要：平成28年10月2日 一心(8万円) 本寿(30万円)

日光のお墓



日光 納骨堂完成
平成26年3月 日光市より納骨堂許可が下りました。個人壇：3万円 家族壇：20万円 霊符山 尊星王院 担当：菅原

手元供養



手元供養のご案内
お遺骨をつちぼとけの胎内に入れてご自宅で安置する手元供養。住職が手作りします。遺影を持参ください。造仏に2ヶ月程かかり 手元供養費：5万円

散骨



海への散骨案内
平成28年10月7日(金)海への自然葬(散骨)。定員まで乗船できます。僧侶が同乗しご供養のなかでの散骨式となります 散骨費用：86,400円 担当：吉村副住職

つちぼとけ体験講座

平成27年10月1日より、本寿院にて毎日「つちぼとけ体験講座」を開催致しております。亡くなった方のご供養のために、水子さんの心静かな時間をお過ごしください。

- 受付：毎日 9時～17時
- 費用：お一人一尊 3千円
- 所要時間：約60分
- 予約不要。但し、込みあつた場合、お待ち頂く事もございます。

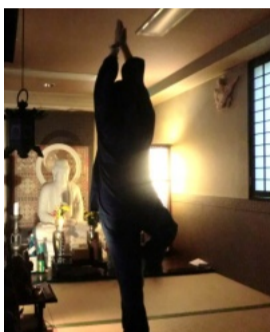


尼カフェ

女性限定の仏教講座です。法話や座禅、写経やつちぼとけなど、仏教に触れながら尼僧とお話の会。体に優しい薬膳茶や精進料理を頂ながら皆さんからの質問・疑問・お悩みなどにお答えする時間もございます。

- 日時：毎月第1火曜日 19時～20時半
- 参加費：2,000円
- 定員：8名(予約制)

「仏教をいただきます」



寺ヨガ

日常から少し離れた空間で、呼吸とともに身体の隅々を伸ばしていきます。身体のかたい方でも安心してご参加いただけます。マツトはお寺に用意してございますので手ぶらでお越しください。

- 日時：毎月第4金曜日 19時半～21時
- 参加費：500円
- 定員：5名(予約制)

関東三十六不動巡礼

本寿院主催で関東三十六不動を三か月に1寺ずつめぐりと巡礼しております。現地集合現地解散です。

- 参加費：2,000円
- 日程：平成27年11月25日 平成28年2月24日 平成28年6月29日 平成28年10月26日
- 募集人数：30名
- 担当：吉村副住職

座禅会

座禅は決して我慢ではありません。「心を止め自分を観る瞑想」です。一番瞑想しやすい姿勢が座禅です。終わった後はとてもすっきりしますよ。

- 朝の座禅 毎月第4土曜日7時から
- 参加費：無料(予約制)
- 指導：吉村副住職

写経

本寿院では毎日9時～17時までいつでもお写経が出来るように準備しております。予約不要。手ぶらでお越し下さい。

- 納経料：一巻千円

人生・仏事無料相談

NPO法人かけこみ相談センターでは人生・仏事の無料相談を行っております。メール・面談・電話にて相談を承っております。相談は一切無料です。僧侶だけでなく一般の方も協力して下さいませ。どんな問題でも解決できない事はありません。みんなで乗り越えていきましょう。

■面談：第1・第3木曜日
■電話：080(4329)8889
■メール：info@kakekomi.or.jp



人形・遺品・位牌供養受付

古くなった人形や遺品 位牌・仏壇に感謝の心
毎月第2日曜日朝9時より公開で人形供養の法要を行っております。お持ちくださるか、郵送・宅急便でお送りください。受付は毎日行っております。

- 供養料 一箱 5千円志納 (三辺の合計が70cm程)

■平成28年ご先祖「お盆の合同法要」
7月8(金)・9(土)・10日(日)
8月13(土)・14(日)・15日(月)
時間：11時と15時
会場：本寿院 供養堂

■平成28年水子総供養
8月28日(日)
9時半～13時半
会場：玉泉院 野沢会館



「一杯ごはんの会」

相談員と気軽にコミュニケーションを取れる場として三か月に一度「一杯ごはんの会」を本寿院本堂にて開催しております。皆さんと一緒にいろいろな話をしながらごはんを食べる会です。どなたでもご参加いただけます。尼僧の道廣先生が美味しいお料理を作ってくださいます。ごはんは用意しておりますので、漬物やおかずをお持ち頂ければ幸いです。

- 日程：平成27年11月9日 平成28年3月14日 平成28年6月13日 平成28年11月14日
- 時間：19時～21時
- 場所：本寿院 本堂
- 参加費：無料
- ※予約不要ですが、料理の都合上、ご連絡いただけたら幸いです。
- ※当日、ご相談(個別相談含む)がある方は事前にお知らせください。
- 03(3772)8889



ひとこと法話

「ローソクの温もり」
お仏壇を購入したのでお経をお願いしたいと連絡がありました。「それでは朱ローソクも準備をお願いしますね」と伝えましたところ「しゅろーそくって何ですか？普通のローソクと違うんですか？」「赤いローソクです。開眼法要には赤いローソクを灯すんですよ」「え！赤いローソクですか？はい、わかりました。」

お仏壇はお寺(本堂)を縮小したものですので、一家にお寺が建立された誠に喜ばしい行事であります。心の拠り所となるべき場所、お仏壇前に座り清浄なる気持ちで合掌します。それこそ新築祝いの意を持つての赤いローソクであります。

朱ローソクはそれ以外にも使われます。たとえば、子供の誕生、入学、卒業、入社、結婚の報告、ご先祖様に報告し共に喜ばしきことを分かち合うとき朱ローソクを立て下さい。宗派によっては七回忌からは朱ローソクを灯し、今を感謝する意を伝えます。

白いローソクは故人を偲ぶ色として、心が濁らぬようにと合掌し灯火とします。

私共の心を明るく照らし、その温もりを忘れずに生活に活かしたいものです。

毎年1月15日は飛騨地方の「三寺まいり」といって三つのお寺をお参りをし、「縁結びの行事」としても知られておりますね。若い男女がお参りをし、白いうそくは願いをこめて、赤いうそくは願いがかなったら灯すそうです。電球にはない暖かさがローソクにはありますね。

「ゆらぐ灯に 今ある命温かく 幸せ念じ 手を合わす」 (禅道)

